



【9月度アンケート結果報告】

25卒早くも二極化傾向！？

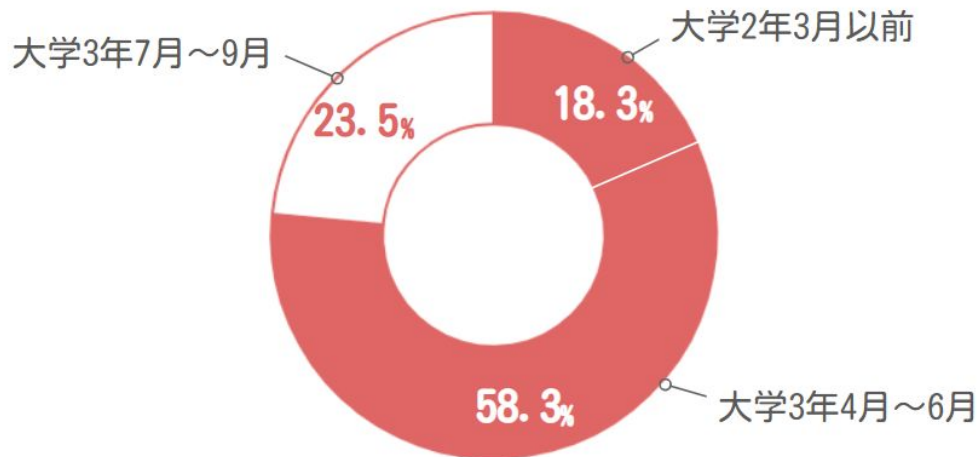
秋冬インターンへの期待とは



9月の学生の動きについて

現在の就活状況について

▽就活を開始した時期を教えてください。

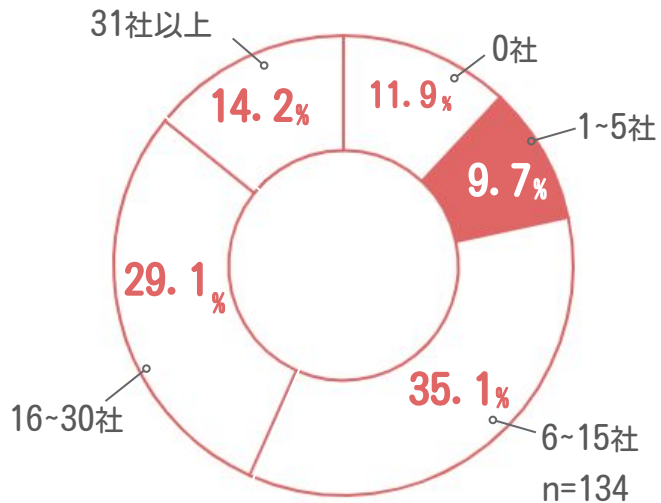


n=115

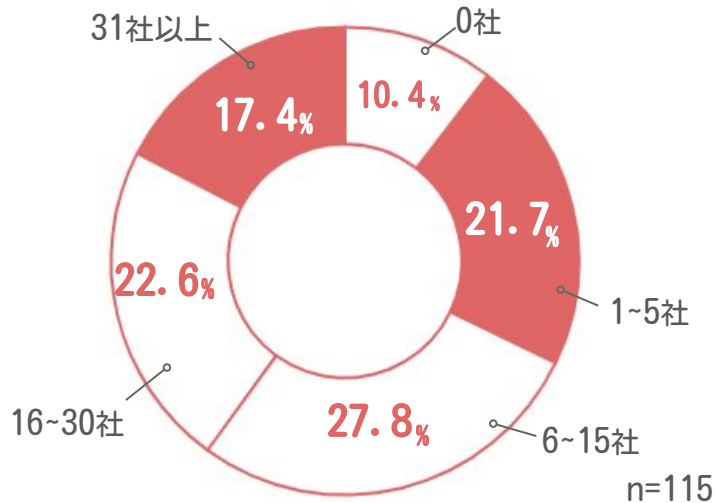
大学3年の夏(2023年6月)以前に就活を始めた学生が全体の約7割という結果になりました。
現在キミスカを使って就活を進めている25卒学生は、比較的早期から就活をはじめている層が多いことが予想できます。大学3年7月～9月に始めた学生も2割ほどいることから、夏インターンシップをきっかけに就活を始めた学生も一定数いると考えられます。

現在の就活状況について

▽エントリーした社数(8月)



▽エントリーした社数(9月)

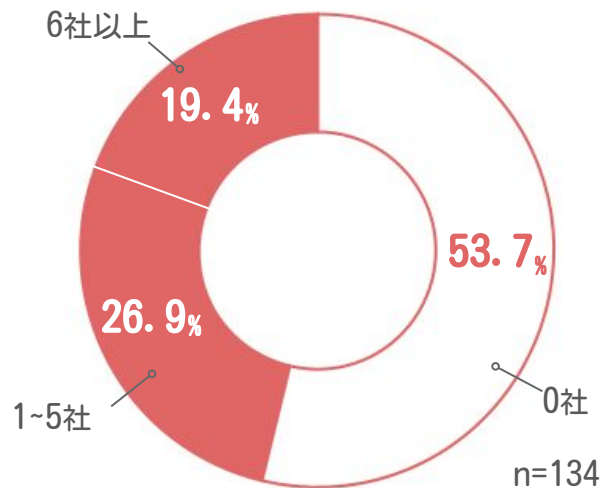


2023年8月と比較し「1~5社」の回答が12pt増加していることから、夏休みに就活に着手した学生は2023年9月に数社エントリーをし、並行して自己分析や業界研究を進めていると考えられます。

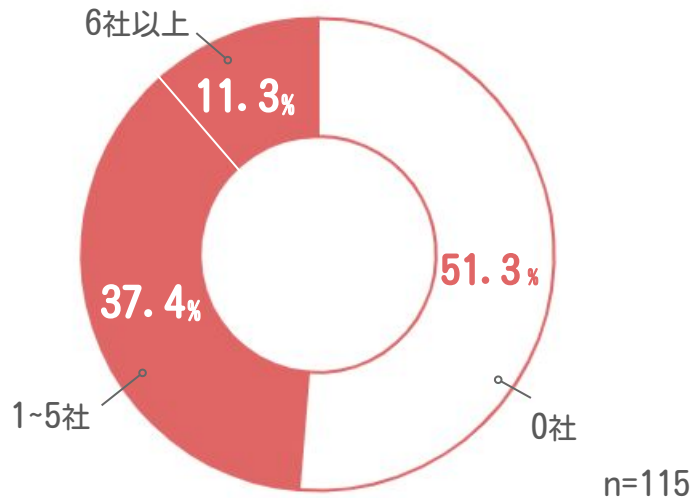
反対に30社以上エントリーをしている学生の割合は、2023年8月から9月の1ヶ月で大きな変化はありませんでした。このことからすでに数十社エントリーをしている学生は、エントリー済み企業のインターンシップや選考への参加がメインの動きとなり、新規でエントリーをする社数は増やさないフェーズにいることが予想できます。

現在の就活状況について

▽一次選考以降に進んでいる社数(8月)



▽一次選考以降に進んでいる社数(9月)

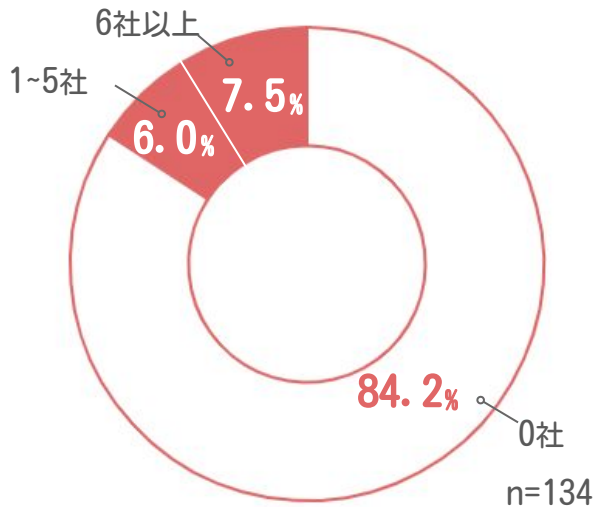


一次選考への参加割合は2023年8月と大きな変動はありませんでした。
8月以前からインターンシップや説明会に参加していた学生は少しずつ選考を受け始めていることが伺えます。

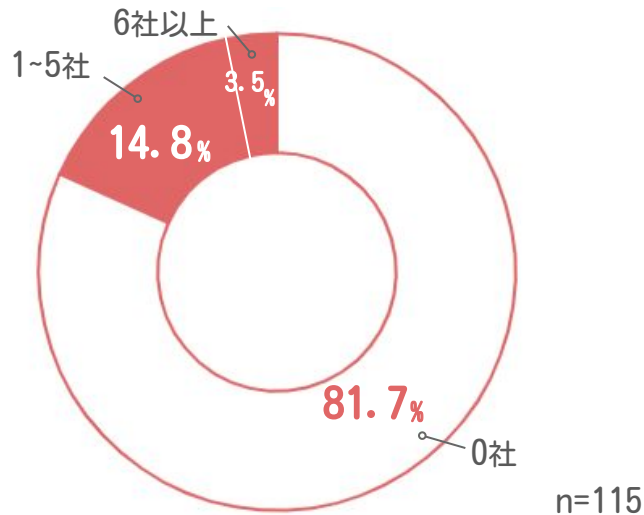
採用活動もまだ早期のタイミングではありますが、学生側でも少しずつ「選考へ進む層」と「自己分析やエントリーを進める層」の二極化の傾向が表れています。

現在の就活状況について

▽最終選考に進んでいる社数(8月)



▽最終選考に進んでいる社数(9月)



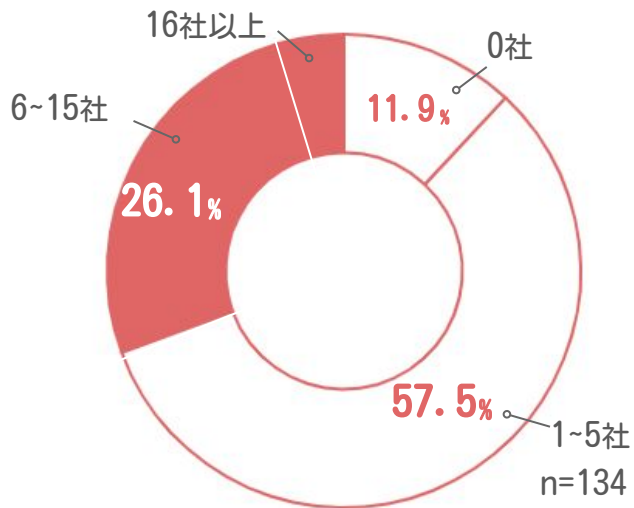
最終選考への参加割合は18.3%と昨年(2023年8月)と大きな変動はありませんでした。しかし「1~5社」の回答の割合が増えたことから、一部の学生は年内内定に向け動いていると考えられます。企業側も通常より短縮したフローで早期選考を実施したり、選考開始時期を早めたりと学生の早期化に合わせて選考フローを見直すケースも増えてきております。



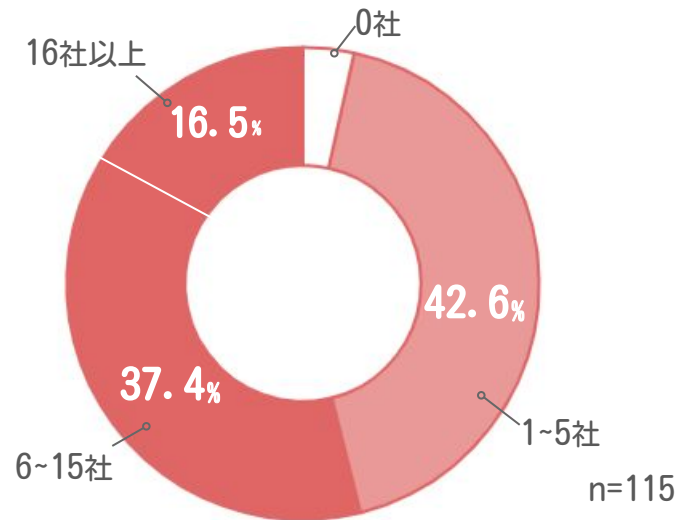
インターンについて

インターン参加状況について

▽インターンに参加した社数(8月)



▽インターンに参加した社数(9月)

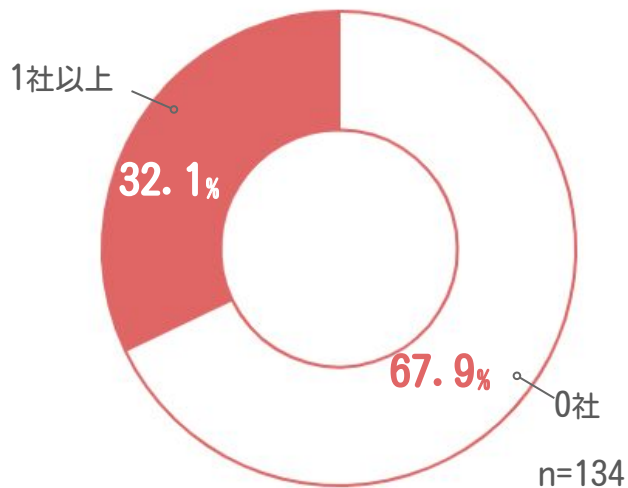


1社以上インターンシップに参加した学生は96.5%とほとんどの学生がインターンシップの参加経験があることが分かりました。さらに、6社以上参加した学生も2023年8月で30.9%だったものが9月時点で53.9%と、1人当たりの参加社数がこの1ヶ月で増えた結果となりました。

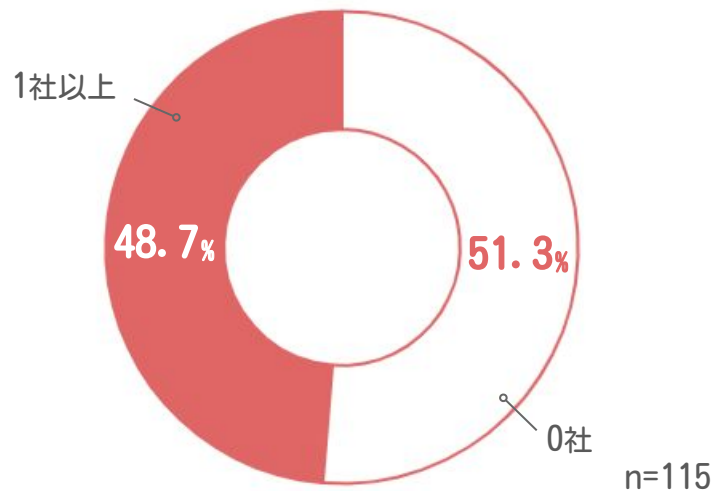
8月下旬から9月上旬にかけてが夏インターンシップにおける盛んな時期となっており、25卒においても夏インターンシップは就職活動の中で重要な役割を担い、就活生にとって早くに企業と接点を持つきっかけとなっていると考えられます。

インターン参加状況について

▽インターンから選考に進んだ社数(8月)



▽インターンから選考に進んだ社数(9月)

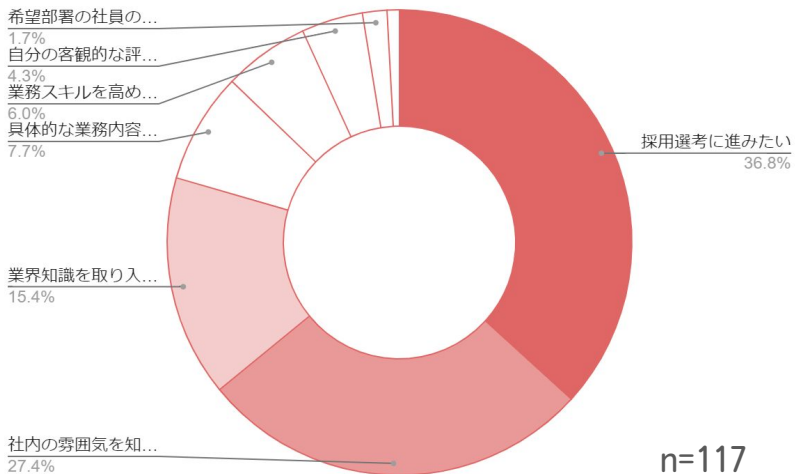


2023年8月比で見ると、インターンシップから選考に進む学生もこの1ヵ月で増加していることが分かります。夏インターンシップは9月まで開催する企業が多いため、今後は秋冬インターンシップもしくは早期の会社説明会への誘致がメインになると考えられます。

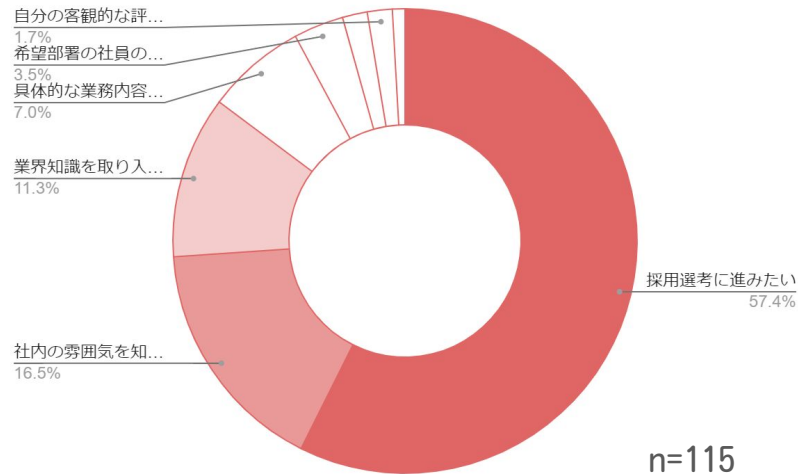
夏インターンシップで接触した学生の離脱を生まないように、次回コンタクトまでの定期的な連絡とフォローも引き続きご対応いただければと思います。

インターンへの期待とは

▽夏インターンに最も期待していること(8月)



▽秋冬インターンに最も期待していること(9月)



2023年6月の「夏のインターンに最も期待していること」に比べ、今回の「秋冬インターンに最も期待していること」では、「採用選考に進みたい」と回答した学生が20.6%増えています。一方で「社内の雰囲気を知りたい」は-10.9%、「業界知識を取り入れたい」は-4.1%となり、「知る」というフェーズに関しては夏のインターン内である程度クリアになった学生も多いのかもしれませんが。

秋冬インターンでは選考を見据えて参加する学生が増えていることから、本選考前の「早期選考特典」など、参加した学生に有利になるものを用意してみると参加者の獲得に繋がりがやすくなりそうです。

- ①選考フェーズの学生が約半数
- ②9割以上の学生がインターンに参加済み
- ③秋冬インターンへの期待は「選考」要素が強い



夏インターンをきっかけに学生の動きが加速し始めています。
ターゲット学生には、選考特典を上手く活用し
秋冬インターンで早めの接点を持つことがオススメです！

①第一印象で参加意欲を上げる

💡 チェックリストを確認してみよう！

スカウト文やメッセージのやり取りといった、会う前の印象で興味ありなしがハッキリ分かります。キミスカで接点を持った段階で「参加したい」「話を聞いてみたい」と思ってもらうための工夫が必要になります。

下記の対応ができていないか、今一度ご確認くださいませ。

✓ 初回スカウト文にインターンの詳細の記載がある

→コンテンツ内容や参加者の声があると参加イメージが湧きやすいです！

✓ 秋冬インターン参加者への特典がある

→「早期選考への優先案内」「選考直結型」「書類選考免除」など

✓ エントリー後の返信は24時間以内にできている

→エントリー自動返信設定をしましょう！

✓ 2通目のメッセージ内容に「テンプレート感」が出ていないか

→少し柔らかい表現に変えるだけでも親近感が出るようになり、予約しやすくなります！

✓ インターンは複数日程の案内ができています

→せっかく興味を持って日程が合わないと言われ離脱に繋がります。

②インターン当日まで熱量を下げさせない

💡 予約～当日までのアクションも重要に！

「インターンシップに予約が入ったが、日程が少し先だった！」という時はその間に学生の熱量が下がり、予約キャンセルになることもあります。

下記2点は予約からの歩留まり改善にオススメです。

◎ 会社紹介動画などのコンテンツを送付する

就活対策コンテンツや会社説明動画、社員紹介ページなどがあれば魅力付けになるので、メッセージ内にURLを添えてみましょう。

◎ リマインドメールを送る

リマインドメッセージは、参加日の数日前に予定に変わりはないか確認するメッセージです。事前に欠席が分かれば再調整や当日の準備をしやすくなります。

機能の使い方の詳細については、下記ヘルプページをご参照ください。

▼キミスカ機能設定まとめ

<https://support.kimisuka.com/blog/4>